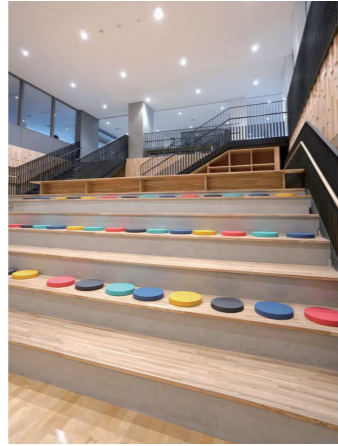


府中市立府中第一中学校



外観

東京都府中市の「府中市立府中第一中学校」は、令和2年度より校舎と体育館の全面的な建て替えを開始。工事期間中は、校庭に建設した仮設校舎にて授業を行いながら、2023(令和5)年3月に新校舎が完成した。



内観



1・2Fを吹き抜けでつないだ大階段は、発表など多様な学習活動の場であるとともに、生徒たちの交流スペース。さらに廊下前に休憩スペースが設けられるなど、教室の枠を超え、校舎全体で日常的な交流を育んでいる。



3-4F エレベーター・みんなのトイレ入口

生徒や保護者、さまざまな身体状況の方への配慮として、休憩時間内での教室移動などが円滑にできるよう、エレベーターを設置した。さらに、各フロアにはみんなのトイレも設けている。



3-4F みんなのトイレ



2-4Fのみんなのトイレは、主に車いす使用者に配慮し、必要な器具がパッケージされたコンパクト・バリアフリートイレパックを採用。サインと入口全面に用いた黄色が位置をわかりやすくしている。



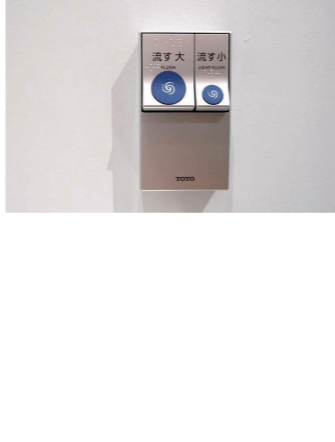
3-4F生徒用トイレ女子トイレ 全体



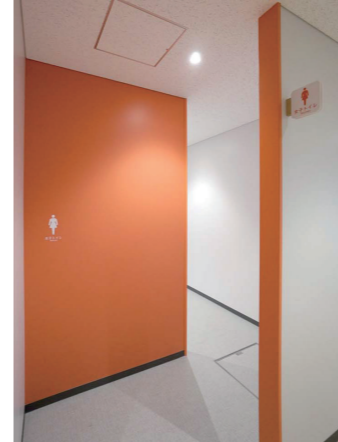
ビビットな色使いが空間の印象的なアクセントとなっている女子トイレのブース扉。ホワイトを基調とした空間のなかで対比が際立ち、ブースの空き状況がわかりやすくなっている。



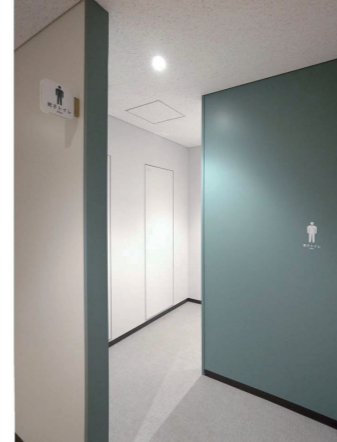
3-4F生徒用トイレ女子トイレ大便器ブース



大便器は、連続洗浄可能で節水効果のあるパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式、洗浄リモコンはボタンを押すたびに発電し電源工事や乾電池の交換が不要なエコリモコンを採用。ウォッシュレットも設置している。



2F生徒用トイレトイレ入口



ドアレスとなっている生徒用トイレの入口には、アクセントカラーとして、女子はオレンジ系、男子はグリーン系のカラーを選定。わかりやすさと共に温かみのある落ち着いた空間を演出している。

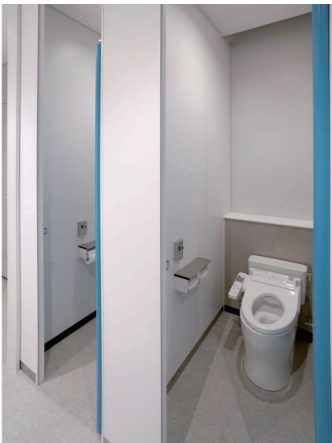


2F生徒用トイレ男子トイレ洗面コーナー

非接触で水の出し止めができる自動水栓は、電気工事が不要で、停電時にも作動する電源不要の自己発電タイプを採用している。



2F生徒用トイレ男子トイレ小便器・大便器コーナー



小便器は、床の清掃性や節水性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を設置。すべての大便器には、『擬音装置』機能を備えたウォッシュレットPを設置している。また、ブース扉カラーが、フレッシュな印象を与えている。



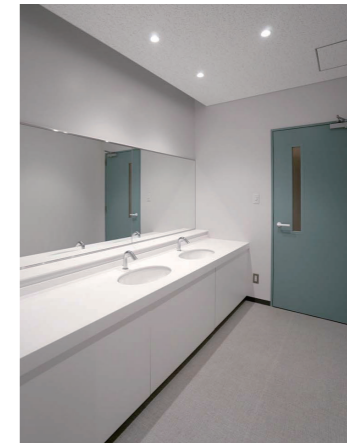
1F 特別支援学級前みんなのトイレ

特別支援学級の前にあるみんなのトイレには、大型ベットとベビーチェアを設置し、さまざまな使用に対応できるように設備を整えている。



1F職員用トイレ女性トイレ

職員用トイレの設備は、生徒用と同様の大便器、小便器、洗面器を設置。職員用女性トイレには、身繕いを整えられるよう、棚を設置したコーナーを別途設けている。



1F職員用トイレ男性トイレ

男性トイレも女性トイレ同様に身だしなみに配慮するため、洗面カウンターを延長することでスタイリングコーナーとして使用できるようにした。大便器ブースは間仕切り壁を天井まで立ち上げ、個室感を高めている。

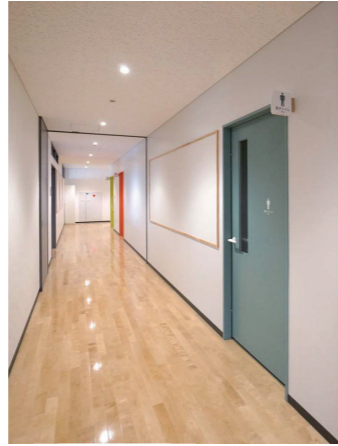
府中市立府中第一中学校



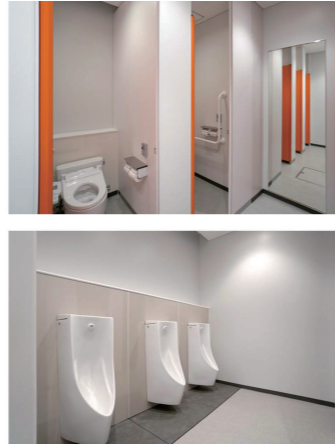
1F地域開放ゾーン
トイレ前通路



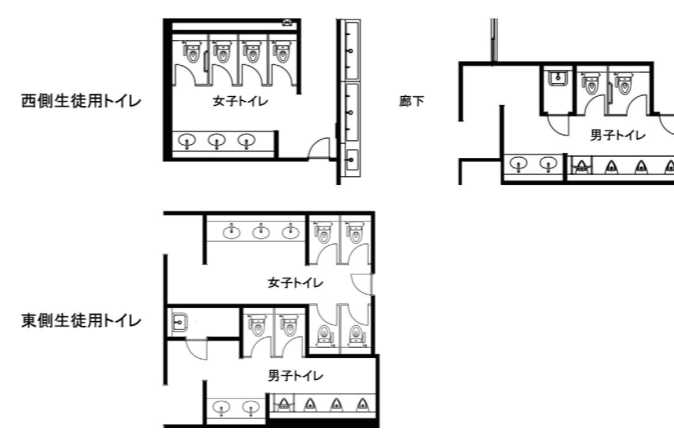
地域開放ゾーンと教室ゾーンとは、状況に応じて区切ることができるよう、格子状の引き戸を整備。また体育館からも出入りができるため、体育館の利用者も状況に応じて地域開放ゾーンのトイレを利用できる。



1F地域開放ゾーン
トイレ入口



昇降口付近にあるトイレは、多目的ルームやPTA室などがある地域開放ゾーンに入口を向けて配置しているが、生徒の利用も可能となっている。



2F トイレ図面



1F地域開放ゾーン
みんなのトイレ

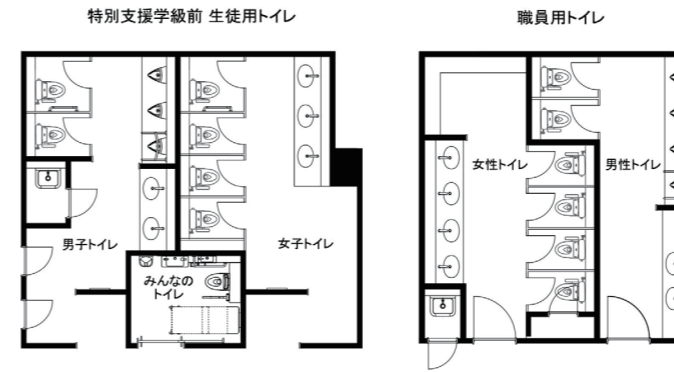
地域開放ゾーン近くに配置されたみんなのトイレは、車いす使用者やお子様連れ、オストメイト、大型ベッド使用者など、さまざまな使用者に対応できる設備を完備している。



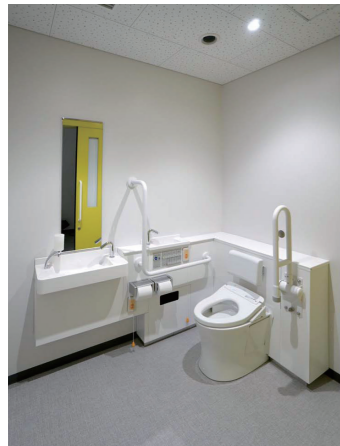
1F体育館
和室・更衣室



体育館には、和室と更衣室が完備され、学習環境の充実を図るだけでなく、地域の方々への有効活用を図っている。また和室は、災害時に要配慮者の避難場所としての活用も想定している。



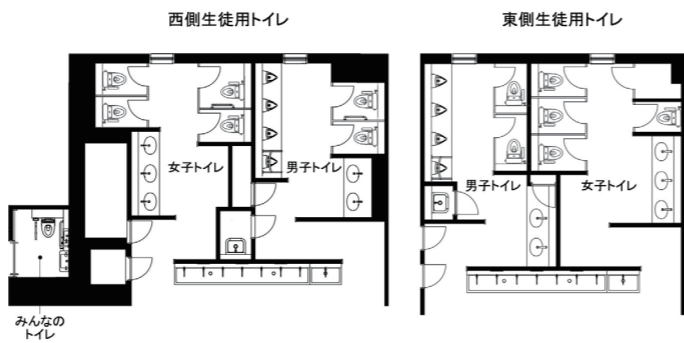
1F トイレ図面



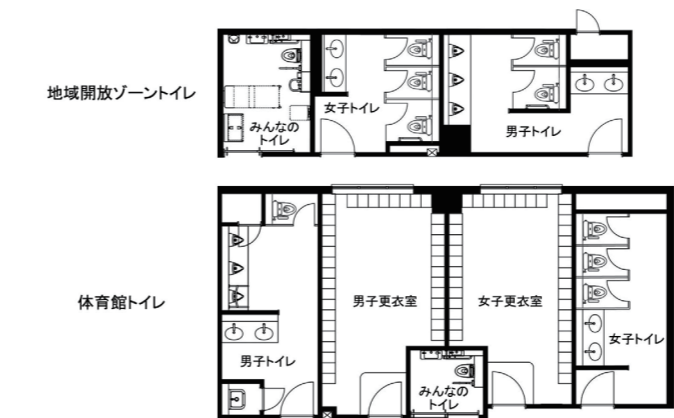
1F体育館トイレ



体育館トイレにも、みんなのトイレを設置。さらに、男子・女子トイレの小便器や大便器の1ヶ所に手すりを設置し、学習環境としても地域コミュニティ拠点としても安心して利用できる設備を完備している。



3-4F トイレ図面



1F トイレ図面

水まわりの特長

建物の特徴

東京都の多摩中央に位置する府中市では、近年より、災害時の児童・生徒の安全を確保するため、小中学校の校舎や体育館などの耐震化や空調、LED照明の設置など、教育環境の充実を図ってきた。しかし現状40年を経過した校舎を保有する学校が多くあることから、古い学校を中心に老朽化対策を計画的に推進することとなった。老朽化対策調査の結果や築年数などから総合的に判断して、最初に改築する学校として小中学校各1校ずつを選定し、「府中市立府中第一中学校」はそのひとつ。改築にあたり、平成30年度からワークショップを開催するなど、学校関係者や市民の意見を伺いながら、改築基本構想の作成に着手。新しい学校づくりの考え方が具現化され、充実した施設環境が整備された新校舎が誕生した。

トイレの特長

府中市における改築に伴う基本構想より策定した「府中第一中学校」の整備方針より、体育館と校舎のすべてのフロアにみんなのトイレを設置しバリアフリー化を図った。さらに環境に配慮として、省エネルギー性に優れた機器や設備を効果的に採用。水まわり機器に関しては、節水便器のほか洗浄リモコンにエコリモコンを採用。洗面コーナーには、自己発電タイプの自動水栓を採用。また便座はプライバシーと節水への配慮から、擬音装置付きのウォシュレットPを生徒用、職員用を含めたすべてのトイレに設置。市が策定した計画に則り、子供たちが毎日を健康で安全・安心に、生活し学ぶことができ、かつ学校と地域が連携し地域コミュニティの拠点となる学校施設として、ふさわしい設備が整えられている。

建築概要

名称	府中市立府中第一中学校
所在地	東京都府中市幸町1-22
施主	府中市
設計	教育環境研究所・久米設計 設計共同企業体
施工	建築 三浦・横沢・門馬建設共同企業体
	給排水衛生設備 株式会社喬生
竣工年月	2023年3月
敷地面積	25,400.95㎡
建築面積	7,170.63㎡
延床面積	13,719.17㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、鉄骨造・地下2階、地上4階

おもなTOTO使用機器

- パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498B、CFS497BP
- ウォシュレットP:TCF589AUY
- ウォシュレット アプリコットP (温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840AUPN
- 棚付二連紙巻器:YH702
- 自動洗浄小便器:UFS900系
- 洗面器:L532
- 台付自動水栓:TENA51AW
- 電気温水器:REW25A1B系
- コンパクト・バリアフリートイレバック:UADAK21L1A1ADN2WA
- パブリック用折りたたみシート:EWC500RS
- ベビーシート:YKA25S
- ベビーチェア:YKA15S
- フィッティングボード:YKA41R
- 化粧鏡:YM6090A